

アマナ

Tulipa edulis (Miq.) Bak.

ユリ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

石川県ではきわめて稀産の植物である。(現況:RO)

形態

日本列島には、同属の植物は2種のみであるが、本種アマナは花茎に2枚の苞葉を有するのに対して、他方ヒロアマナは花茎に3枚の苞葉がある。

国内分布

本州、四国、九州、奄美大島、朝鮮、中国東北部。

県内分布

能登半島(外浦区、内浦区、中能登区、口能登区)、加賀中央区、南加賀区。

生態など

開花期は春期、日光を受けて開く。

生育環境

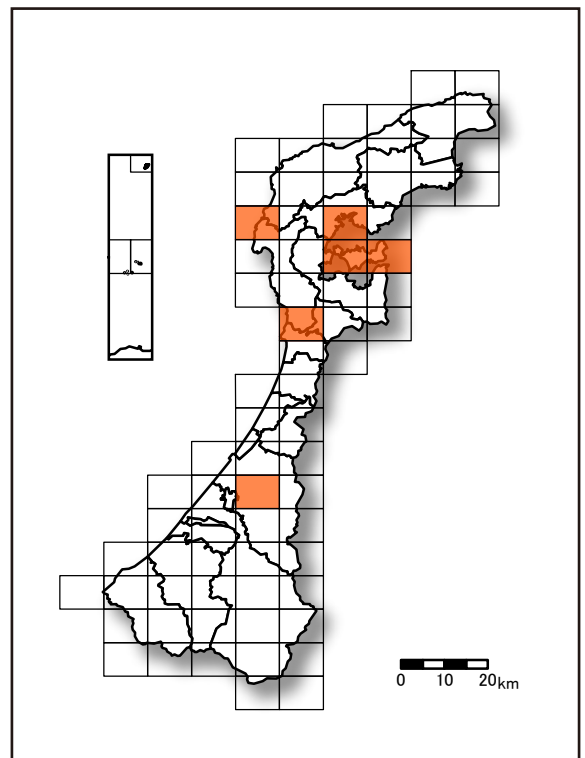
川辺や田の畔、夏緑樹林の林床など明るい環境に生育。

危険要因

自然遷移。



小野ふみゑ・2005年4月14日・志賀町



県内の分布